

# ファッション的SDGsからの脱却 価値観の変化に対応する ビジネスとは

参加  
無料

## CENTRAL JAPAN SDGS PLATFORM SYMPOSIUM

### ビジネスで持続可能な未来を描く

エシカル消費やサステナブルな製品を選ぶ傾向の強まり等、消費者の行動変容を耳にする一方で、SDGsの達成については依然非常な困難な状況にあります。達成に向けては、地球環境や社会的な問題に対する意識を高め、企業やブランドの貢献も不可欠です。そして、SDGsを単にマーケティング手法やアピールの手段として表面的に利用する「ファッション的SDGs」に留まるのではなく、持続可能な社会の実現を目指した価値観の変化を反映し、消費者意識の進化に柔軟に対応できる企業文化や戦略が求められています。

#### PROGRAMME

##### プログラム

##### 14:50-15:10 話題提供

一般社団法人中部SDGs推進センター  
代表理事 戸成 司朗 氏

##### 15:10-15:40 事例紹介

- 株式会社十六フィナンシャルグループ 取締役執行役員  
サステナビリティ統括室長 塩崎 智子 氏
- 鯨バス株式会社  
サステナブル推進室長 伊藤 孝 氏
- 運行企画グループガイド 有本 滯菜 氏
- 株式会社コメ兵ホールディングス  
サステナビリティ推進部 吉田 浩之 氏

##### 15:40-16:20 パネルディスカッション

モデレーター：一般社団法人中部SDGs推進センター  
代表理事 戸成 司朗 氏

SDGsへの対応が表面的なマーケティング手法に留まることなく、実際のビジネス戦略としてどのように社会の価値観の変化に対応していくべきかを議論します。

※登壇者は予告なく変更となる場合があります。

#### DATE

##### 日時

2025.5.29 THU

14:50-16:20

お申込みはコチラ  
SCAN ME



#### VENUE

##### 会場

愛知学院大学名城公園キャンパス  
アガスタワー10F アガルスホール  
名古屋市北区名城3丁目1-1



※会場へは公共交通機関をご利用ください